

(公財) 日本自動車教育振興財団 行

分類番号 17K-

(財団使用欄)

— 平成 29 年度 —

自動車教育用教材支援申請書

平成 29 年 月 日

学 校 名 [必須]	フガナ		
	* 定時制も別に申し込みできますので、どちらか○をお願いします。 (全日制 : 定時制)		
学 校 長 名 [必須]	フガナ		印
所 在 地 [必須]	〒	(電 話)	
連 絡 先 [必須]	担当者名(フガナ)	担当学科名	(電 話)
			(F A X)
メールアドレス			

※報告書等のやり取りは電子メールが安全で効率的です。できる限りメールアドレスをご記入ください。
下記の通り支援を申請いたします。

記

希望する教材	教材番号	教 材 名
第 1 希望 [必須]		
第 2 希望 [必須]		
第 3 希望 [必須]		

※教材番号 15・16・18・28 は希望が選択できますので、希望まで記載下さい。

※教材番号 28 でハイブリッド車希望の場合は、低圧電気取扱業務特別講習を受講済みの教諭名を下の欄にご記入下さい。

右記担当教諭が低圧電気取扱業務特別講習を受講済みです。	氏名	
-----------------------------	----	--

【過去に提供された教材のご記入をお願いします】※直近 3 回分

過去の提供教材	教 材 名 (数量等)	教材の状態等 (故障,その他)
平成 年度		
平成 年度		
平成 年度		

1. 学校の概要[必須]

※記入していただく代わりに学校案内・および施設、設備についてのリスト等あれば添付していただいても構いません。

学科・コースの種類・内容				
学校総生徒数	名	総教職員数 (事務職を除く)	名	
自動車関連学級数	1年 学級	2年 学級	3年 学級	
自動車関連教育を担当する 教員数	専任 名	兼任 名	合計 名	
教育内容（カリキュラムの編成方針等）				
関連設備・教材の設置状況（*技術講師派遣活用状況）				
・一種養成施設（自動車整備士）ですか	はい	・ 違う		
・分解組立実習用エンジンはありますか	ない	・ ある	→ [台]	
・始動実習用エンジンはありますか	ない	・ ある	→ [台]	
・エンジンスタンドはありますか	ない	・ ある	→ [台]	
・実験実習用自動車（実車）はありますか	ない	・ ある	→ [台]	
・実習用一般工具（ハンドツール）はありますか	ない	・ ある	→ [組]	
・充電器（急速充電器）はありますか	ない	・ ある	→ [台]	
・エアコンプレッサーはありますか	ない	・ ある	→ [台]	
・リフト、ガレージ機器はありますか	ない	・ ある	→ [基]	
*技術講師派遣を活用したことがありますか	ない	・ ある	→ [回]	
<ul style="list-style-type: none"> ・上記以外の設備、教材の設置状況をご記入下さい。 				
進路の状況（自動車専門大学進学・就職先）				
・前年度卒業生数	名（内訳：専門大学進学	名：就職	名：その他	名）
・業種別分類	（自動車関連分野 名、その内整備士 名）			

2. 申請理由と具体的な活用計画 注) ※希望教材名毎に記入して下さい。(用紙はコピー、別紙も可)

希望教材名 [必須]	記号	
希望する理由 [必須]	・希望する理由に○を付けて下さい。	
		新規 → 新たな自動車教育用教材を採り上げて教育内容の拡大を図る
		更新 → 現有の自動車教育用教材が老朽化または破損し、これを取り替える
		充実 → 現有の自動車教育用教材の数量が不足しているので、これを増やす
申請する理由 [必須]	・申請理由を具体的にお書き下さい。	
活用計画 [必須]	・教材活用対象生徒数 _____ 人	
	・教材の年間総使用回数(計画) _____ 回、年間使用日数(計画) _____ 日	
	・教材活用予定授業時間数(計画) _____ 時間	
	・希望する教材の具体的な活用計画をお書き下さい。	
教育効果 [必須]	・想定される教育効果についてお書き下さい。	